

# 溶岩できでいる に備える



動き続ける1億m<sup>3</sup>の岩のかたまり



雲仙・普賢岳(溶岩ドーム)についての  
情報は、こちらから！

雲仙復興事務所ホームページ  
「雲仙の現在の状況」

溶岩ドームのライブ映像や島原半島の  
レーダ雨量等の最新情報が確認できます。



[土砂災害防災情報 雲仙の現在の状況](#) [検索](#)

「FMしまばら」最新の災害・緊急情報の入手

「FMしまばら」のスマートフォンアプリ  
「FM++(えふえむぶらぶら)」で  
災害・緊急情報の提供をしています。



iPhone・iPadの方は  
QRコード  
Androidスマート  
タブレットの方はQRコード

[FMしまばら](#) [検索](#)

気象庁ホームページ  
「火山の状況に関する解説情報」

雲仙・普賢岳の活動や地震・豪雨に関する  
最新状況が確認できます。



[気象庁 火山の状況に関する解説情報](#) [検索](#)

島原市ホームページ  
「いざというときに」

雲仙・普賢岳の警戒区域や緊急時の  
連絡先、避難先等の情報が確認できます。(島原市の例)



[島原市 いざというときに](#) [検索](#)

長崎県ホームページ  
「長崎県河川砂防情報システム」

島原半島の雨量・土砂災害危険度・土砂災害危険箇所・  
土砂災害警戒情報等の最新情報が確認できます。



[長崎県河川砂防情報システム](#) [検索](#)

九州防災・災害情報アーカイブ

九州地域の防災・災害情報を収集整理し、  
体系的に情報提供しています。



[九州防災・災害情報アーカイブについて](#) [検索](#)



その恵み、そして災害—  
これから先も、普賢さんとともに  
生きていく…

有史以来、雲仙・普賢岳とともにある島原半島のくらし。  
これから先も、多様な恵みと、時として災害をもたらす火山である  
“普賢さん”と共生していくためには、溶岩ドームに日々目を配り、  
ドーム崩壊や土石流に備えておくことが大切です。

201603@3.000

国土交通省九州地方整備局雲仙復興事務所



噴火活動中の溶岩ドーム崩壊の様子(H3年)

平成噴火により誕生した溶岩ドームは、普賢岳山頂付近に不安定に存在し、地震等により崩壊する恐れがあります。  
実態を知り、もしもの時の崩壊に備えましょう。

## もくじ

- 溶岩ドームを知る  
平成噴火によって生まれた溶岩ドーム ..... P2  
もし、溶岩ドームが崩壊したら ..... P3
- 溶岩ドーム崩壊に備える  
溶岩ドーム崩壊対策 ..... P4
- 溶岩ドーム崩壊からいのちを守る  
大切なのは、日頃からの心掛け ..... P5・P6

いのちを守るために  
溶岩ドームを知り  
崩壊に備える

### 溶岩ドームを知る ～平成噴火によって生まれた溶岩ドーム～

小さく見えて実は  
長さ600m、幅500mの巨大な岩のかたまり

不安定に積み重なる岩の量は約1億m<sup>3</sup>で、ヤフオクドームの約56杯分に相当します。

また、岩の中には、島原城（約33m）の約1.5倍もの高さの巨大なものもあります。

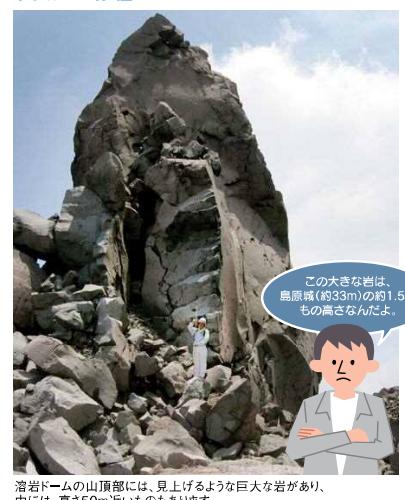
#### 平成噴火をきっかけに誕生した溶岩ドーム



#### 雲仙・普賢岳に覆いかぶさる 巨大な岩のかたまり



#### 山頂部には、見上げるような巨大な岩が 不安定に存在



この巨大な岩のかたまりが崩れると……▶▶▶



## 溶岩ドーム崩壊からいのちを守る

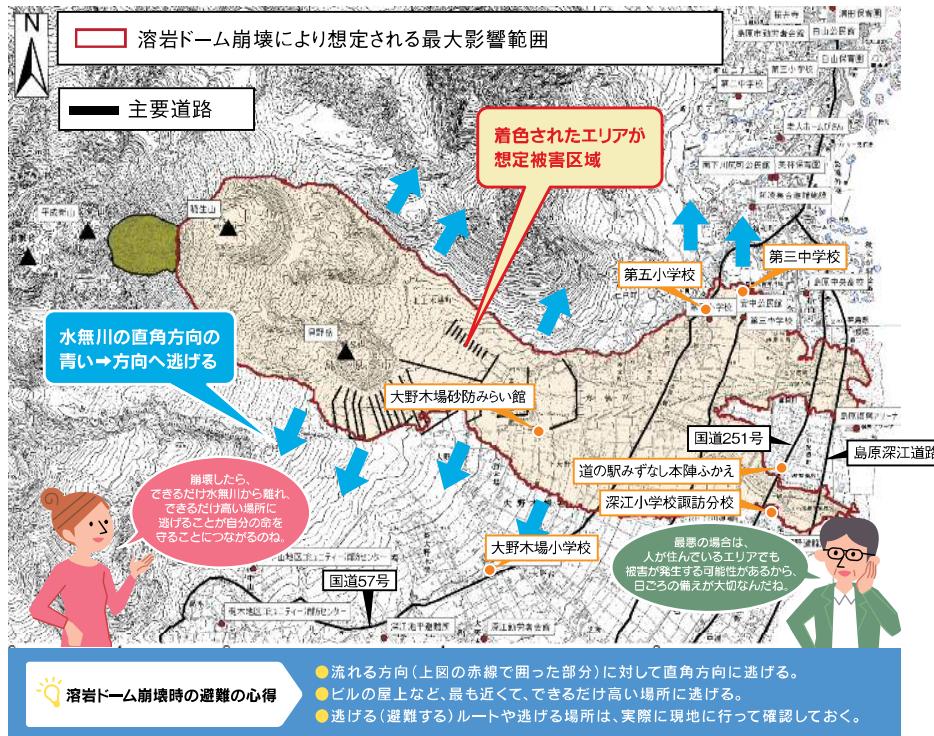
～大切なのは、日頃からの心がけ～



### あなたのいのちを守るために あなた自身が心がけておくことがあります

大切なことは、あなた自身が日頃から取組む“もしもの時”への備えです。  
キーワードは「あなた自身が、知る・準備する・避難する」です。

### 『知る』～事前に知っておこう！溶岩ドーム崩壊による想定被害区域や避難時の注意点～



## 『準備する』～避難時に、これがあれば安心・便利、そして心強い！～

■避難時に備え、あらかじめ準備が必要な防災グッズ一覧(水・非常食以外)

下記はあくまで参考情報です。個人で各家庭に合わせた用意をすることが大切です。



新聞紙



ポリ袋  
折ってビニールをかぶせ、紙容器として利用。丸めて添え木にも。



大判ハンカチ  
止血や骨折の際に、応急手当の代用品としても活用。マスクの代用品にも。



レインコート  
防水着やホリганとして活用。もちろん雨具としても。



ラップ  
こぶし大に丸めると食器を洗うスponジやお皿として利用。ひも状にしてロープ代わりにも。

## 『判断して避難する』

■もしもの時は、すぐに逃げることを、自分で判断する

### こんな状況になったら!!

震度4以上の地震が発生したら…

※なお、「震度4」とは電灯などのつり下げ物が大きく揺れる震度です。  
([\(参考\)気象庁ホームページ](#))

土煙りがもうもうと上がるなど  
普段と明らかに異なることに気づいたら…

島原市や南島原市から「避難勧告」が発表されたら…

流れと直角方向の高い場所へ  
すぐに逃げる!!



注1) 溶岩ドーム崩壊に備えた避難については、学識者・行政関係者からなる委員会で検討中です。

注2) 大雨の際は、今もなお土石流が発生していますので、警戒が必要です。

■避難訓練・防災教室に参加することで、避難する力を身につける!

### 避難訓練

（内容）  
市の避難訓練に参加し、いざという時に備えましょう。



### （参加対象）

一般市民

### 出前講座

（内容）  
雲仙復興事務所の出前講座で砂防を知ることができます。



### （参加対象）

一般市民

### 土砂災害学習

（内容）  
土砂災害を知り逃げる力を授業で養います。



### （参加対象）

小学校高学年  
(雲仙復興事務所が支援)

### 島原防災塾

（内容）  
噴火災害の被災体験を子供に語り継ぐ住民主体の塾です。



### （参加対象）

島原市内の小学校高学年  
(親子参加も可)